

10年たったら、とりカエル。



住宅用火災警報器は、24時間365日、火災の発生を見張っています。



住宅用火災警報器は、平成18年6月1日から新築の住宅に設置することが義務となり、福岡県では平成21年6月1日から全ての住宅に設置することが義務となっています。
住宅用火災警報器には、次のメンテナンスが大切です。

メンテナンスのポイント

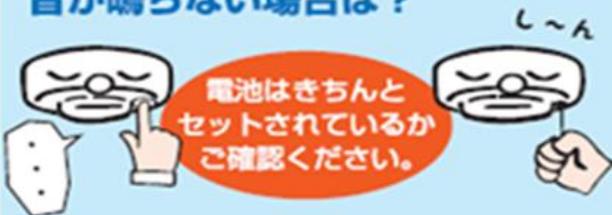
定期的な作動確認

ボタンを押す、又はひもを引いて作動確認をします。



- 半年ごとに作動確認をしましょう。
- 半年ごとに家族で火災時の警報音を聞いてみましょう。

音が鳴らない場合は？



それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

汚れたときのお手入れ方法

汚れが付着した場合は、家庭用中性洗剤に浸した布を十分に絞り、軽く拭き取ってください。



ベンジンやシンナーなどの有機溶剤の使用や、水洗いは絶対にしないでください。
お掃除の方法は機種によって異なりますので、取扱説明書をご覧ください。



大切な命を守るために

設置していますか、住宅用火災警報器!

設置して良かった、住宅用火災警報器の効果



<事例1> ガスコンロに鍋を掛けたままにし、煙が充満!

みそ汁を温めるために鍋をガスコンロに掛けたまま、居間でテレビを見ていたところ、鍋を温めていたことを忘れてしまい、みそ汁が焦げ、発生した煙により台所に設置してある住宅用火災警報器が警報音を発し、すぐに気づきコンロの火を消したため、火災にならずに済んだ。

<事例2> タバコの火で火災発生!

タバコを吸っている時、近くにあった座布団にタバコの火が落ちたことに気がつかず外出してしまい、座布団より出火、住宅用火災警報器の警報音に気づいた隣人が119番通報を行い、すぐに自宅にあった消火器を使用し消火したため、ぼや火災で済んだ。

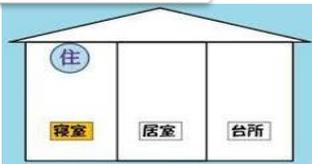


<事例3> 就寝中に火災発生!

一人暮らしの学生が電気ストーブを使用したまま就寝したところ、掛布団が電気ストーブに接触して出火したが、住宅用火災警報器の警報音で目を覚まし、火事に気がつき一命を取りとめた。

●設置場所

1階建ての場合



2階建ての場合



住 ~ 住宅用火災警報器

●取付箇所

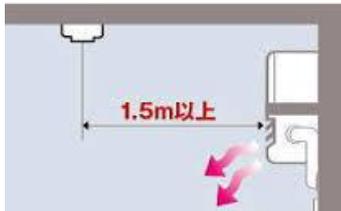
◆壁面から60cm以上離します。



◆梁から60cm以上離します。



◆エアコン等の吹き出し口から1.5m以上離します。



◆壁面取付けの場合
天井から15~50cm以内に取り付けます



住宅用火災警報器に関するご質問などは、下記の「住宅用火災警報器相談室」へお気軽にご相談ください。

【フリーダイヤル】 01210-565-911

受付時間: 月曜から金曜までの午前9時から午後5時(12時から1時を除く)(※土日及び祝祭日は休み)